

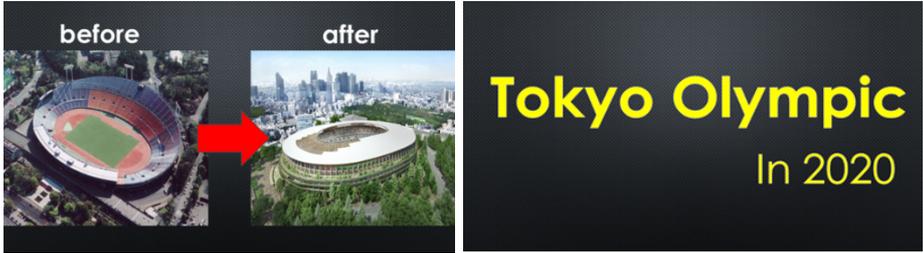
平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【福岡県】

福岡県立新宮高等学校

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	新宮高校 短期海外研修を希望する生徒40名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 () ③ その他 (短期海外研修の事前学習) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	実践テーマにもあるように、各国の文化を理解する態度の育成を目標とした。また、現地の高校生と交流し言葉を交わしながら、コミュニケーションを多く図ることで相手を尊重する態度を向上させることもねらいとした。
5 取組内容	現地の高校生へのプレゼンテーション手順 ① 2020年東京オリンピック・パラリンピック会場となる新国立競技場の紹介 ② 今回行われる競技の紹介 (特にオーストラリア選手が活躍した種目をトピックし健闘を讃え合った) ③ サーフィンやボルダリングといった新種目を紹介
	
6 主な成果	新宮生自らが、日本代表として現地の高校生に東京オリンピック・パラリンピックの活動内容を紹介することで「開催国の一員である」という自覚と「私たちが主体となって取り組む」という責任感が生まれた様子であった。また、日本特有の文化の1つである「おもてなし」の精神を今後の新たな目標として掲げることで、より一層の充実が図れるのではないかと大いに期待しているところである。

7実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 現地オーストラリアの高校生に2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催国である日本の紹介するプレゼンテーション班を設定し、制作、リハーサル、修正と段階的な指導を行った。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 現地の高校生に「何を」「どのように」伝えるのか等、目的や観点を明確に示すこと。
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 今年度の成果と課題を踏まえた上で、来年度以降もさらに充実させて実施していきたい。